

松江市出雲玉作資料館

資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9時～17時（入館は 16:30 まで）

休館日；月曜日・休日の翌日 TEL・FAX (0852) 62-1040

■9月27日（土）玉湯公民館主催家族ふれあい教室「れきし・たんけん・まち歩き」講師



玉湯町内の玉造・湯町・布志名・林地区を終え、今年は最後の大谷地区をまち歩き。若槻礼次郎ゆかりの地ということで、戸谷家と大谷小学校を見学。日速神社では『玉湯のむかし話』から二葉桜の話を朗読、その後、先が二つに分かれた葉をさがしました。とても楽しかったと感想をいただきました。

■10月7日（火）玉湯学園2年生「町探検」玉作資料館見学



片岡館長に話をしてもらいながら展示品を見て周り、「まがたまを見て、こんなにきれいにできるのがびっくりしました」「また、こんど家ぞくで行きたいです」とお礼のお手紙をいただきました。

■10月8日（水）内中原小学校3年生「まがたま作り」を指導



「松江のすてき発見」学習でまがたまつくりをしました。一生懸命に削りすぎて「やべー」あやうく紐を通す穴まで削るところだったり、友達と同じ色のまがたまを作ったりと楽しんで取り組むことが出来たようです。



■10月22日（水）玉湯公民館たまゆアカデミー「歴史玉湯まち巡り」片岡館長・金森

40人の参加者。戸谷家・大谷小学校を見学。

■同日午後より松江四中1年生さん、資料館見学

6班にそれぞれ5～6人のグループに分かれ館内を見学。勾玉の歴史・起源・形状について片岡館長から説明を受け、熱心に学習されました。

■10月23日（木）美保関中学1年生さん来館

バスを乗り継ぎやって来てくれました。事前にめのう細工・穴あけ道具・石について質問をいただいた事にそれに片岡館長が答え、学んでおられました。

■10月25日（土）安部己図枝氏（安部榮四郎記念館学芸員）ギャラリートーク

演題【バーナード・リーチと民藝】

人間国宝・安部榮四郎とリーチ、柳宗悦との交流など民藝の繋がりについて語って頂きました。参加者さんからの多くの質問等にも答えて頂き「楽しい話が聞けた」と感想が聞かれました。



■今月の一品 作品名：赤絵菓子鉢 制作者：八幡焼（安食美幸）昭和50年～令和元年



八幡焼の歴史は古く、1723年日常雑器を焼いたのが始まりです。

1786年に藩窯に、1876年には民営となりました。1895年に秦馬市が引き継ぎ、一時期は排水用土管を製造し、繁栄した時期もありました。

色鮮やかな緑がかった青釉が特徴で、ぼてぼて茶碗をはじめ、湯呑、鉢などの日曜雑器をつくりました。5代目が急逝し、2018年に廃業となりました。

これは5代女流作家の作品で、今までの八幡焼ではない、赤黒緑のポップな色使いで口縁を細く縁取りし、外面と底面には伸びやかな筆使いで描画が施されています。◆受付横に展示しています。

■11月のロビー展

無 料

出雲玉作資料館友の会主催

栗原 哲朗 かずらで創る花かご 展

11月2日（日）～12月24日（水）



参加者募集

■花かご作り
ワークショップ

11月30日（土）

①午前10時～

②午後2時～

★各回5人

★料金：2000円

★申込：栗原氏

090-7129-5050



■【休館日のお知らせ】

11/4(火) 11/10(月) 11/17(月)

11/25(火)

11/3(祝・月) 11/24(休・月)は開館します。